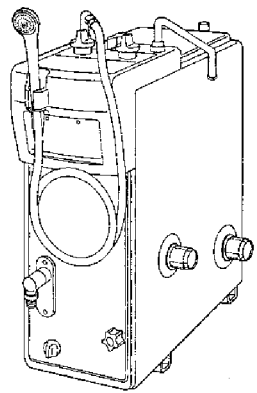
ガスＢＦふろがま

32-850/851/852/853型

型式名　GBSQ-1010DAS



取扱説明書

大阪ガス

このたびは大阪ガスのガスBFふろがまをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
・この説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。
・別添の保証書の内容もよくお読みいただき、必ずお買い上げ日・販売店名等の記入を確かめてください。
・この説明書はいつでもご覧になれるところに保管してください。

大阪ガスのお問い合わせ先

大阪事業本部	〒550	大阪市西区千代崎3丁目南2-37	TEL 大阪	06(586)1122
南部事業本部	〒590	堺市住吉橋町2-2-19	TEL 堺	0722(38)1131
和歌山支社	〒640	和歌山市本町1-5	TEL 和歌山	0734(31)2481
北東部事業本部	〒578	東大阪市稲葉2-3-17	TEL 河内	0729(62)1131
北部事業所	〒569	高槻市藤の里町39-6	TEL 高槻	0726(71)0361
奈良支社	〒631	奈良市学園北2-4-1	TEL 奈良	0742(44)1111
兵庫事業本部	〒650	神戸市中央区東川崎町1-8-2	TEL 神戸	078(360)3100
姫路支社	〒670	姫路市神屋町4-8	TEL 姫路	0792(85)2221
豊岡支社	〒668	豊岡市三坂町6-57	TEL 豊岡	0796(23)2221
京滋事業本部	〒600	京都市下京区中堂寺粟田町1	TEL 京都	075(311)7381
滋賀支社	〒525	草津市西大路町5−34	TEL 草津	0775(62)5311
滋賀東支社	〒522	彦根市大東町12-11	TEL 彦根	0749(22)3131
長浜営業センター	〒526	長浜市南呉服町3-4	TEL 長浜	0749(62)7171
本社	〒541	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL 大阪	06(202)2221

大阪ガス株式会社

[おねがい]
ガスくさいときは、すぐ機器の使用をやめてガス栓を閉め、窓を全開にして火気に注意して大阪ガス、サービスショップにご連絡ください。

SAP8009①

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスＢＦふろがまをお求めいただき、ありがとうございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

ごあいさつ・もくじ …… 1
必ずお守りください(安全上の注意) …… 2
各部のなまえ …… 8
初めてお使いになるときは …… 9
種火点火のしかた …… 10
お湯の出しかた …… 11
お風呂の自動お湯はりのしかた …… 13
お風呂の追いだきのしかた …… 14
ご使用後は(消火)・電池交換のしかた …… 15
凍結による破損予防のために …… 16
日常の点検と手入れ …… 17
故障かな？と思ったら …… 19
アフターサービスについて …… 21
主な仕様 …… 22

必ずお守りください(安全上の注意)

安全に正しくお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

■危害・損害の程度による内容の区分

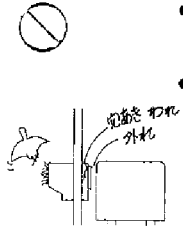
⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容を示しています。

■注意・禁止内容の絵表示

高温注意	特定しない一般的な禁止	
火気禁止	接触禁止	分解禁止

⚠危険

給排気トップの外れ、穴あき、つまり



●給排気トップが外れていたり、穴があいていないか確認してください。
●給排気トップに鳥などの巣ができていたりゴミなどがつまったりしていないか確認してください。
排気ガスが室内にもれて、一酸化炭素中毒の原因になります。

ガス漏れ時の処置

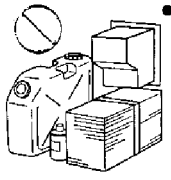
火気禁止

ガス漏れに気づいたときは、次の1～2の処置が終わるまでの間、絶対に
●火をつけない。
●電気器具(換気扇など)のスイッチの入・切や、電源プラグの抜き差しをしない。
●周辺の電話も使用しない。
火や火花で引火し、火災のおそれがあります。

1. すぐに使用をやめ、本体のガス栓を閉じる。
2. お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに連絡する。

⚠警告

火災の予防

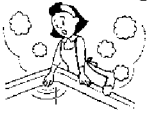


●給排気トップのまわりに燃えやすい物(新聞紙、木材、灯油、スプレー缶など)を置かないでください。
火災の原因になります。

●火をつけたままでのお出かけやおやすみは絶対にしないでください。
火災の原因になります。

やけどに注意

●シャワーなどお湯を使用するときは、手でお湯の温度を確かめてから使用してください。
やけど予防のため。

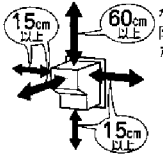


●入浴の際には、じゅうぶんお湯をかきまぜ、手でお湯の温度を確認してから入浴してください。
やけど予防のため。

●シャワーなどお湯を使用中に、トイレの水を流すなど大量の水を使用すると、水道の水圧が下がり、熱湯が出る場合がありますので注意してください。

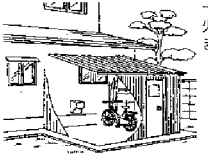
●追いだきのときは循環口から熱いお湯が出ますので、手や体を近づけないでください。

周囲の防火措置



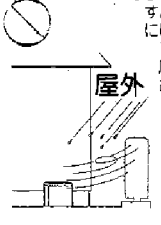
●給排気トップのまわりに燃えやすい物(新聞紙、木材、灯油、スプレー缶など)がある場合は、最低限必要な距離をとってください。
火災予防のため。

波板囲いなどの禁止



●給排気トップを増改築などによって屋内状態にしないでください。また、波板などによって囲いをすることもおやめください。
一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

屋外設置の禁止

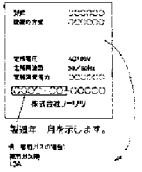


●この本体は屋内設置形です。屋外への設置は絶対にしないでください。
雨水が侵入したり炎が風にあおられたりして、故障や火災の原因になります。

⚠警告

使用ガスの確認

●銘板(ラベル)に表示しているガスの種類以外では使用しないでください。
表示以外のガスで使用すると、異常な燃焼、点火の時の爆発などの原因になります。



水漏れに注意

●本体および配管から水漏れはないが注意してください。
思わぬ事故を予防するため。
お隣や階下にも多大な迷惑をかけます。

強化ガスホースの注意

●強化ガスホースは、折れたりねじれたりしないようにしてください。また、本体の下を通したり、触れたりしないようにしてください。

●強化ガスホースがひび割れたり差し込み口がゆるくなった場合は、販売店にご相談ください。
ガス漏れの原因になります。

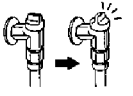
製品の設置・移動工事は

●製品の設置・移動及び付帯工事は販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用してください。
思わぬ事故を予防するため。

異常時・緊急時の処置

1. ガスつまみを「止」にする。

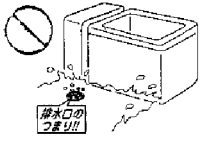
2. ガス栓を閉める。



●異常時(給排気トップから煙が出る、こげ臭いなど)または、地震・火災などの緊急の場合は上記の処置をし、すぐにお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。
火災・故障などの予防のため。

排水口のつまり

●浴室の排水口はこまめに掃除してください。
排水口がつまると、本体内に水が入って点火の際に炎があふれ、本体の焼損や火災の原因になります。



⚠注意

やけどに注意

●給排気トップのまわりは、使用中や使用後しばらくは高温です。手を触れないでください。
やけど予防のため。
特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

再点火時の注意

●消火後、再点火するときは、1分以上待ってから点火してください。
●種火点火時に点火しないとき、または途中で消火したときは、本体内にガスが残っている場合があるので、2～3分待ってから再点火してください。
異常な点火を予防するため。

使用中窓は閉めて

●燃焼しているときは、排気ガスが室内に入ってこないように窓を開めてください。

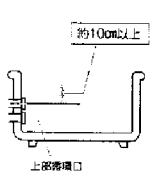
用途について

●給湯・シャワー・お風呂を沸かす以外の用途には使用しないでください。
思わぬ事故を予防するため。

お出かけ・おやすみ時の注意

●お出かけ・おやすみになるときは、ガス栓を必ず閉めてください。
思わぬ事故を予防するため。

浴そうの水位について



●お風呂を沸かすときや追いだきするときは、浴そうの水位が循環口より約10cm以上うえにあることを確認してください。
空だきによる火災の原因になります。

本火着火時の注意

●種火から本火への着火の時に、3秒以上たっても着火しないときは、操作をやめてつまみを「止」にもどしてください。
●10分以上たってから再操作をしてください。
●再操作しても着火しないときは、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡してください。
異常な着火を予防するため。

正常燃焼の確認

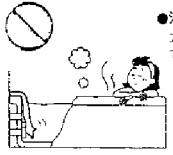
●使用時の点火、使用後の消火のほか、使用中も正常に燃焼していることを確認してください。
思わぬ事故を予防するため。

お願い

特監法対象製品です

●この製品の設置工事及び変更工事は、法律(特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律)に基づいておこない、工事完了後本体と給排気トップに法定のステッカーを貼り付けることになっていますので確認してください。

お風呂沸かし時の注意



●浴そうの循環口を、タオルなどでふさがないでください。
循環不良になり、お風呂沸かしができません。

●追いだき中や追いだき後は、浴そうのお湯の温度が上部と下部で相当の温度差がある場合がありますので注意してください。
やけど予防のため。

本体の分解禁止

●本体は絶対に分解しないでください。
故障の原因になります。

排気ガスについて

●排気ガスが直接建物の外壁や窓、アルミサッシなどに当たらないように設置してください。
ガラスが割れたり、変色したりする原因になります。

市販の補助用具使用について

●本体の純正部品以外は使用しないでください。
思わぬ事故を予防するため。

使用中の注意

●シャワーホースは折り曲げて使用すると、熱湯が出る場合があります。折れ曲がる前は早めに交換してください。
やけど予防のため。
●シャワーヘッドは、浴そうや洗面器の水の中に入れないでください。
逆流予防のため。
●本体の上に金属性のもの(ヘアピン、カミソリ、おもちゃなど)を置かないでください。
本体がさび、穴あきなどの原因になります。
●つまみの部分になるべく湯・水がかからないようにしてください。
水が内部に入り故障の原因になります。
●塩素系のカビ洗浄剤などや塩が本体やガス管などにかかった場合は、本体に水が入らないようにその部分を水洗いしてください。
●浴室に洗濯機などの排水をする場合は、排水が直接本体にかからないように注意してください。
本体がさび、思わぬ事故の原因になります。

入浴剤や洗剤の注意

●硫黄(イオウ)、酸、アルカリをきんだ入浴剤や洗剤は使用しないでください。
入浴剤や洗剤は注意文を十分にお読みになってから、お使いください。
本体の熱交換器が腐食する原因になります。
●入浴剤を使用して追いだきした時に、焚き上がり音や振動する音が出る場合は、それ以降その入浴剤の使用をやめてください。

ガス事故防止

●使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

お願い

凍結に注意

●冬期は、凍結による本体の破損予防のため必要な処置をしてください。（☞16ページ）
凍結すると、水漏れや故障の原因になります。

この製品は一般家庭用です

●業務用のような使い方をされると製品の寿命を短くします。この場合の修理は保証期間内でも有料になることがあります。

操作プレート上の注意

●操作プレート上にはスイッチや表示画面がありますので、手をついたり、座ったり、シャンプーボトルなどを置いたりして、操作以外の力を加えないよう注意してください。
操作以外の力が加わると誤動作や故障の原因となります。

長期間使用しない場合

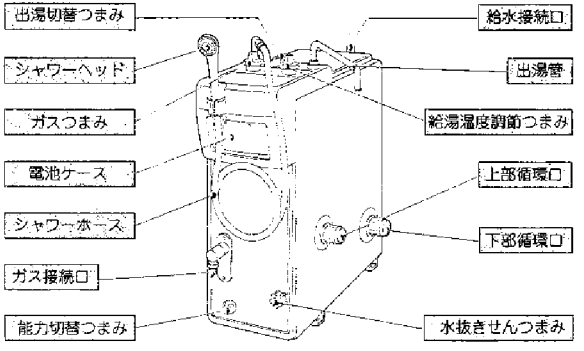
●長期間使用しない場合は、凍結および万一のガス漏れを防止するため、必要な処置をしてください。（☞16ページ）

積雪時の注意

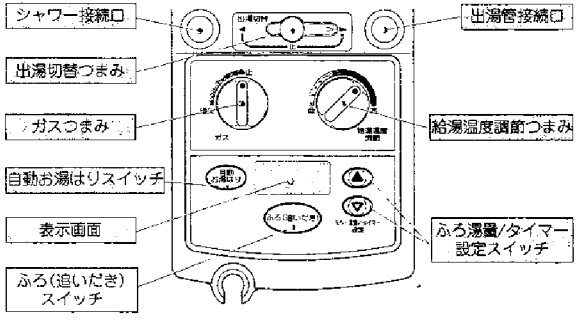
●積雪時には給排気トップの点検、除雪をおこなってください。
給排気トップへの積雪や屋根から落ちた雪により、給排気トップがふさがれて不完全燃焼し、本体の故障の原因になることがあります。

各部のなまえ

本　体



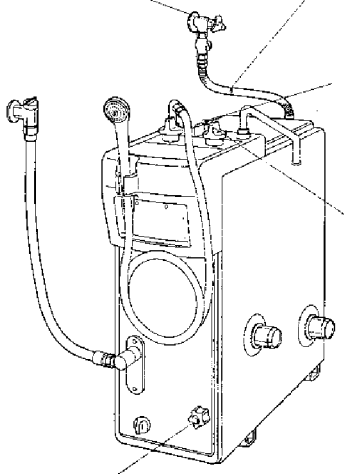
操作部



※　左に浴そうがある時（左循環の場合）はシャワー接続口と出湯管接続口の位置は反対になります。

初めてお使いになるときは

1～5の手順でおこなってください。



2 給水元栓を開ける。

5 給水配管部より水漏れがないかどうか確認する。

3 出湯切替つまみを出湯管側またはシャワー側に回して水を出し、配管中の空気を追い出す。

4 出湯切替つまみを「止」の位置に回す。

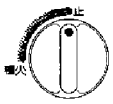
1 水抜きせんつまみが閉まっているか確認する。

種火点火のしかた

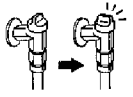
お湯を出す場合・お風呂にお湯をためる場合・追いだきをする場合は、まず種火を点火してください。

点火前の準備

1．ガスつまみが「止」の位置になっているか確認する。

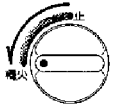


2．ガス栓を開ける。



1 ガスつまみを種火へ回す

1．ガスつまみを種火の位置に止まるまで回し、約3秒保持したのちつまみから手を離す。



●しばらくすると種火を表示します。

●はじめて使用される場合は、ガス配管等に空気がたまっていますので、1回で点火しない場合があります。(「!」表示：種火点火不良となります。)この時は種火が点火するまで上記の操作を繰り返してください。
●ガスつまみを回すときは、中間では止めないでください。

お湯の出しかた

出湯管からお湯を出すとき(あがり湯を使う)やシャワーを使うときは、出湯切替つまみで切り替えます。

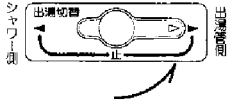
操作前の準備

種火が点火していることを確認する。
(10ページ)

1 出湯切替つまみを左右どちらかへ回す

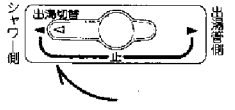
お風呂に湯をためる
または
あがり湯を使う

出湯切替つまみを
出湯管側へ止まるまで回す。

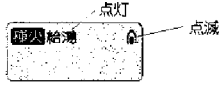


シャワーを使う

出湯切替つまみを
シャワー側へ止まるまで回す。

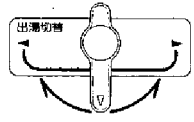


●本火に着火して、出湯管またはシャワーよりお湯が出ます。



2 出湯切替つまみを「止」の位置に回す

お湯を止めるときは、出湯切替つまみを「止」の位置に戻す。



●本火が消えて種火のみ残ります。

お湯の温度調節

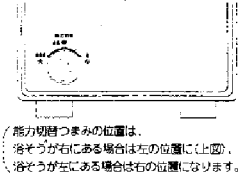
お湯の温度は、給湯温度調節つまみをゆっくりと少しづつ回して調節してください。
(出湯切替つまみでは給湯温度調節はできません。)

●給湯温度調節つまみを「高」側に回した時、お湯にならない場合があります。
その時は、「低」側に回していくとお湯が出ます。

給湯温度調節つまみで調節しても、お湯の温度があつすぎる(ぬるすぎる)ときは……

能力切替つまみの使用方法

- あつすぎる……能力切替つまみを「大」から「中」にあわせてから給湯温度調節つまみで調節する。それでもまだあつすぎるときは、「中」から「小」にあわせてから給湯温度調節つまみで調節する。
- ぬるすぎる……あつすぎるときと逆に「小」から「中」「中」から「大」へと切り替えて給湯温度調節つまみで調節する。



※「大」と「中」、「中」と「小」のあいだでは使用しないでください。

⚠警告 やけど予防のために。

高温注意

- ●シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず手でお湯の温度を確認してから使用してください。
- ●シャワー出湯管切替つまみは表示の位置以外で使用しないでください。
- ●シャワーなどを使用していて、お湯を止めた後に再度使用すると、一瞬熱いお湯が出ることがあるので気をつけてください。
- ●シャワーなどを使用しているときに、トイレの水を流すなど大量の水を使用すると、一瞬熱いお湯が出たり消火することがあるので気をつけてください。

お風呂の自動お湯はりのしかた

お風呂のお湯を自動的にためることができます。

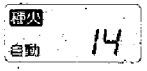
操作前の準備

1. 浴そうの排水栓をしっかり差し込む。
2. 種火が点火していることを確認する。
（→12ページ）

1 自動お湯はりスイッチ押す

種火が点火していることを確認したうえで、自動お湯はりスイッチを表示が出るまで押す。

●本火に着火して出湯管からお湯が出てお湯はりします。

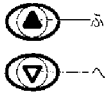


点灯

強く押さないでください。
必要以上に押すと表示画面がひずむ場合があります。

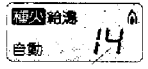
2 ふろ湯量設定スイッチ押す

ふろ湯量設定スイッチを押し、湯量を設定する。



●ふろ湯量設定は4,6,8,10,12,14,16,18,20,22に設定できます。

点滅



ふろ湯量
（初期設定：14＝140リットル）

<設定湯量の目安>

表示	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22
設定湯量（リットル）	40	60	80	100	120	140	160	180	200	220

一度湯量を設定し、お湯はりが始まった後で湯量設定を変更した場合、変更後の設定湯量にならない場合があります。

例：最初の設定14でお湯はり開始後、10に設定変更した場合

現在のお湯はり量
- 90リットルのとき ——→100リットル(10)まで入ります。
- 110リットルのとき——→110リットルで止まります。

（現在のお湯はり量が設定湯量より多い場合は、その時点で止まります。）

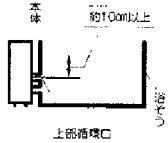
●自動お湯はり中にシャワーなどを使用すると、熱いお湯が出たり、お湯はりの量が減ったりします。

お風呂の追いだきのしかた

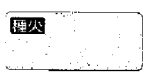
お風呂にお湯をためたあと温度がぬるい場合は、追いだきをしてください。
（お風呂を水から沸かす場合は、お湯を落とし込むより時間が長くかかります。）

操作前の準備

1. 浴そうの排水栓をしっかり差し込む。
2. 浴そう内の水面が上部循環口より約10cm以上うえにあることを確認する。



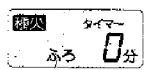
3. 種火が点火していることを確認する。
（→10ページ）



1 ふろ(追いだき)スイッチ押す

種火が点火していることを確認したうえで、ふろ(追いだき)スイッチを表示が出るまで押す。

強く押さないでください。
必要以上に押すと表示画面がひずむ場合があります。



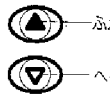
点灯

●ふろ(追いだき)スイッチを押してから、約10秒ふろタイマー設定スイッチを押さなかった場合には、ふろ(追いだき)スイッチは切れます。

●切れた場合は、再度ふろ(追いだき)スイッチを押してから、次の操作を行ってください。

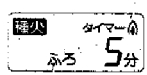
2 ふろタイマー設定スイッチ押す

ふろタイマー設定スイッチを押すと、本火に着火して追いだき時間を設定する。



●1度押すごとに5,10,15,20,30,40,50,60,70,80分に切り替ります。

点滅



点灯

●途中で、ふろタイマー設定を変えると変更された表示時間だけ追いだきします。

●タイマー時間は、経過するごとに少なくなります。

●途中で、追いだき運転を中止したい時はふろ(追いだき)スイッチを押す。

⚠注意

●浴そうのお湯(または水)が少ないと、空だき状態となり、火災の原因になりますので特にご注意ください。

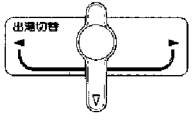
●追いだき中にお湯を使うとその間追いだきは止まります。

●追いだき中に自動お湯はりを使うと追いだきは止まります。

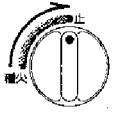
ご使用後は(消火)

入浴がすんだら、必ず種火を消火してください。

1 出湯切替つまみを「止」に戻す



2 ガスつまみを「止」に戻す



●種火が消えて、表示が消えます。

長時間種火つけたままにしておくと、電池が早く消耗します。

消火後、再点火するときは、1分以上待ってから点火してください。

●入浴がすんでおやすみになる前や、お出かけになるときは、ガス栓、給水元栓も必ず開めてください。

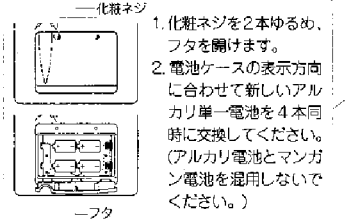
電池交換のしかた

電池交換を表示したら電池を交換してください。

1 電池交換 表示

※使用中に表示します。種火を消す時に確認するようにしてください。

2 電池を交換する



1. 化粧ネジを2本ゆるめ、フタを開けます。
2. 電池ケースの表示方向に合わせて新しいアルカリ単一電池を4本同時に交換してください。(アルカリ電池とマンガン電池を混用しないでください。)

※電池交換後はフタを開め、水がはいらないように化粧ネジをしっかり開めてください。
※ふろの周囲や手がぬれていると、さびて接触不良の原因になります。

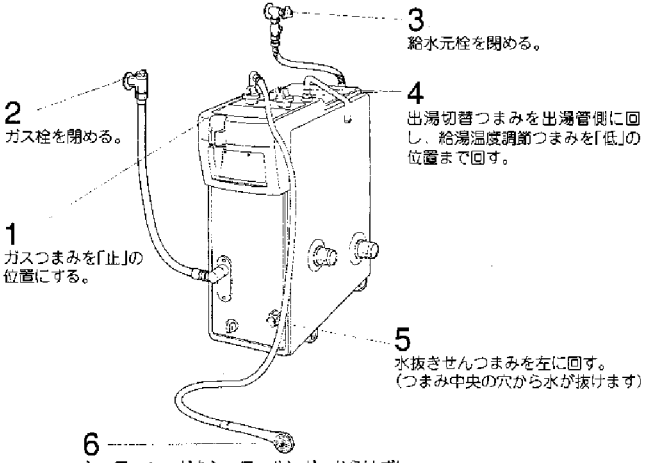
●電池の寿命は約1年です。<アルカリ電池>
(平均的な使い方の場合 ── 1日当りの種火点火時間約6時間)
電池を長持ちさせるためには、使用頻度の多い時間帯以外は種火を消してください。
●自動お湯はり中に電池をはずすと、水が出たままになります。
電池を入れなおしてから、ガスつまみを「止」に戻し、種火点火操作からやりなおしてください。

凍結による破損予防のために

冬期、冷え込みが厳しく凍結するおそれのある日、あるいは不在などで長期間使用しないときは、次の要領で水抜きをして、凍結による破損の予防をしてください。

⚠注意

本体の使用後は、本体と本体内のお湯が高温になっていますので、本体が冷えてから点検をおこなってください。
やけど予防のため。



再び使用するまで、そのままの状態にしておきます。

再び使用するとき

1. 各つまみ・シャワーヘッドを元の状態にする。
2. 通水して水の出ることを確認する。
3. 「初めてお使いになるときは」(☞9ページ)にしたがって使用してください。

もし凍結して水が出なくなったら

凍結したまま使うと、本体に異常を生ずる場合があります。凍結が溶けた後、水漏れがないのを確認のうえ、ご使用ください。

凍結により本体・配管が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

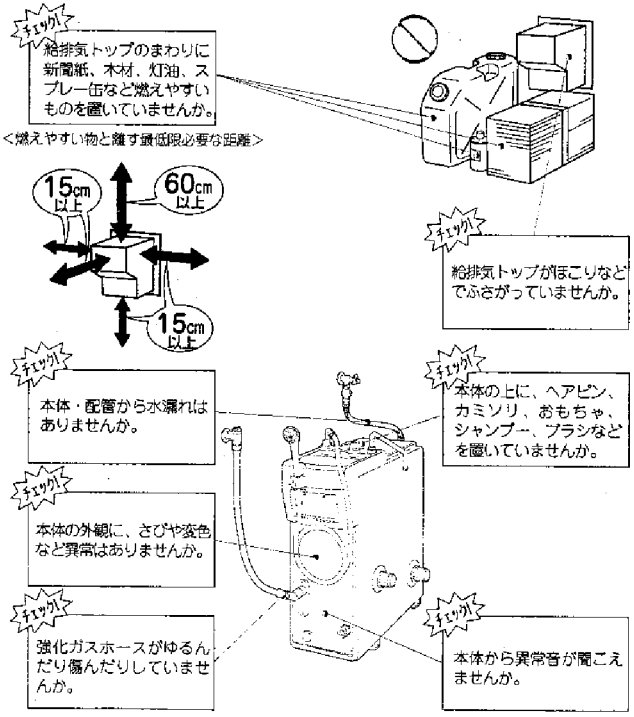
日常の点検と手入れ

点　検

⚠注意

高温注意

本体の使用後は、本体と本体内のお湯が高温になっていますので、本体が冷えてから点検をおこなってください。
やけど予防のため。



お手入れ（こまめに掃除）

⚠注意

高温注意

本体の使用後は、本体と本体内のお湯が高温になっていますので、本体が冷えてから点検をおこなってください。
やけど予防のため。

浴　室

- 浴室は湿気が多いので、使用後必ず窓などをあけ換気をよくしてください。
- 浴室の排水口をよく掃除して、排水が十分おこなえるようにし、本体の底部が水につからないようにしてください。

本体外装

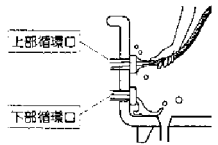
- 使用後、乾いた布で本体外装についた水分をふきとってください。
- 万一さびが浮き出た場合は、乾いた布でふきとってください。
  そのまま放置するとさびが進行していきますのでご注意ください。

<表示画面>

- リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。
  かわいた布でふいた場合、表示画面(液晶部)が乱れることがありますが、しばらく放置しておくともとの状態に戻ります。

熱交換器ー本体内部ー

こまめに手入れをおこなってください。



1. 上部循環口の湯止めキャップをはずす。
2. 循環口へ水道からのホースを近づけ、先をつまんで勢いよく水をだす。
3. 上部循環口、下部循環口と交互に水洗いして熱交換器内をきれいにする。
4. 上部循環口に湯止めキャップをつける。

故障かな？と思ったら

次のことをお調べください

種火が点火しない

- ガス栓が全開になっていますか？（表示画面を確認してください）

- ガスつまみを種火の位置に回して、約3秒間保持していますか？
- ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していませんか？
- 電池が消耗していませんか？（表示画面を確認してください）

高温のお湯が出ない
低温のお湯が出ない

- ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- お湯の温度調節は適切ですか？(☞12ページ)

自動お湯はりの水が止まらない

- 水元栓を閉めてください。
- 電池が消耗していませんか？（表示画面を確認してください）

- 自動お湯はり中に電池をはずすと、水が出たままになります。

次のような場合は故障ではありません

お湯が白く濁って見える

水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、細かい泡となって出てくる現象です。ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり、濁りではありません。

寒い日に給排気トップから白い煙が出る

冬に、はく息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気が白く見えます。

連結ゴムに水滴がついている

おもに夏場、室温と水温の差によって水滴がつく現象で、水漏れではありません。

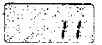
燃焼中、浴そう内をかくはんすると、上部循環口から気泡が出て「ポコン、ポコン」と音がすることがある

本体内にたまっている空気が出ています。

自動お湯はり運転ができない

水圧が高い時は、自動お湯はり運転ができない場合があります。出湯切替つまみを出湯管側に回したのち「止」の位置に戻してください。

故障表示をお調べください

表示	原因	処置
	1時間以上給湯燃焼したため	水を止めガスつまみをいったん「止」にし、再度種火を点火するところからやりなおしてください。
	電池が消耗したため	電池を交換してください。(☞15ページ)
	種火が着火しなかったため	ガス栓が閉じている場合は、ガス栓を全開してください。

以下の場合は、販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください

- 上記の確認・処置をしてもなお異常のあるとき
- 上記以外の故障表示(例：7↑など)が出るとき
- その他、わからないとき

アフターサービスについて

サービスを依頼されるとき

19~20ページの「故障かな?と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにご連絡ください。

連絡していただきたい内容

品名 ····· **32-850型**

(下記のようなラベルを本体の正面左下に貼り付けてあります)

(例) (N) 32-850(U)
大阪ガス株式会社 09

お買い上げ日 ···(保証書をご覧ください)
異常の状況 ·····(故障表示など、できるだけくわしく)
ご住所・ご氏名・電話番号
訪問ご希望日

保証について

この製品には保証書がついています。
必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。
保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

補修用性能部品の最低保有期間について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後7年です。
但し、最低保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

移設される場合

転居などで製品を移設されるときは、本体(銘板)に表示してあるガスの種類・電源(電圧・周波数)が移設先と合っているか必ずご確認ください。
不明のときは、移設先のガス事業所、販売店または、弊社窓口にご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、本体の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

主な仕様

仕様表

製品名		32-850~853型
型式名		GBSQ-1010DAS
外形寸法		高さ709mm × 幅230mm × 奥行667mm
給水管接続口径		R1/2
ガス接続口径		TU接続 R1/2
循環パイプ取付口径		φ45mm (外径)
使用水圧		68.7kPa (0.7kgf/㎠) 以上
最低作動水量		4.5ℓ/分
点火方式		電池式連続スパーク
電源		3.0V (アルカリ単1電池4個)
制御装置		ガス圧自動調整器、能力切替装置(能力切替つまみ)、水圧自動調整器
安全装置		立消え安全装置、空だき安全装置、過熱防止装置、凍結予防装置(水抜き栓)
重量	本体	25kg
	給排気トップ	5kg

能力表

使用ガス		1時間当たりのガス消費量(最大消費量)		出湯能力(最大時)(ℓ/分)	
		風呂追いだき	給湯能力大	水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス	13A	6.98kW(6,000kcal)	22.2kW(19,100kcal)	10	6.5
LPガス		6.98kW(0.5kg)	20.9kW(1.5kg)	9.5	6.0

・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
・出湯能力はおよその計算値です。
但し、水圧によって多少異なります。
・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。